


# 大分東部地域まちづくりビジョン フォローアップ会議

第2号

この通信は、大分東部地域まちづくりビジョンフォローアップ会議の内容を東部地域の皆様にお知らせして、今後のまちづくりの取り組みにつなげるためのものです。

## 『地域まちづくりビジョン』とは

個性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、市内13地域において、それぞれの地域が目指すまちの将来像やその実現に向けた取り組みをまとめた「地域まちづくりビジョン」が策定され、平成30年7月に市長に提言されました。

◎東部地域におけるまちの将来像・・『縁豊かな東部地区 子どもにやさしいまちづくり』

### ○将来像実現に向けた提言

#### 提言1：安全・安心に暮らせるまちづくり

大分東部地区は、津波等の災害が発生した際は浸水が想定されています。災害が発生した際に、子どもや高齢者、体の不自由な方が迅速に避難できるよう体制の強化に取り組むほか、通学路にも危険な箇所も多いことから交通安全対策に取り組むなど安全・安心に暮らせるまちづくりの推進を望みます。

【提案事業】①避難行動要支援者対策事業 ②交通安全対策の推進（自転車のマナー教室）

#### 提言2：地域コミュニティの活性化の促進

地域間交流の不足や高齢者の引きこもりなどにより、地域コミュニティの希薄化が問題になっています。イベントなどを通じてより多くの人に地域活動への積極的な参加を促すことをはじめ、お年寄りや地域の子どもなど3世代がみんなで集まりふれあえるような場の提供や、拠点となる公民館の機能の強化を図るなど、地域コミュニティの活性化を図るために支援を望みます。

【提案事業】①祭りなどのイベントの開催による地域活性化事業 ②お年寄りによる公園管理事業  
③緑地帯活用事業 ④オールドパワーバンク  
⑤みんな集合ふれあい屋（3世代交流事業） ⑥大分東部公民館の機能強化

#### 提言3：地域で子育てがしやすい環境の整備

共働きの世帯が多いことから放課後子どもがひとりになることが多く、放課後の児童の居場所づくりや、子どもの教育環境の整備を図るなど、地域みんなで子育てをする取り組みに対しての支援を望みます。

【提案事業】①子どもが活動する場を増やす ②地域の子ども部屋（放課後子ども広場）の開設  
③出産、子育てがしやすいまちづくり ④子どもの教育レベルの向上

## 『フォローアップ会議』とは

東部地域まちづくりビジョンフォローアップ会議は、東部地域が目指す将来像の実現に向けて、市民と行政と一緒にまちづくりを進めるため「東部地域まちづくりビジョン」に掲げる事業について、「行政に望むこと」「地域でできること」「私たちができること」のそれぞれのテーマに分けて、取り組み状況を報告し、今後の進め方や課題などについて情報共有、意見交換を行うものです。



【大分東部地域まちづくりビジョン  
フォローアップ会議を開催しました】

日時：令和2年12月17日（木）19時～  
場所：大分東部公民館 大会議室

- 議事：1.会議の公開について  
2.東部地域まちづくりビジョンについて  
3.フォローアップ会議について  
4.地域まちづくりビジョンに掲げる  
事業の進捗について  
5.意見交換

## 地域まちづくりビジョンに掲げる事業の取組状況及び意見交換の内容（抜粋）

会議では、全事業の取り組み状況を報告し、これをもとに意見交換を行いました。本通信では、その主な事業の報告を以下に掲載しています。これからも大分東部地域がさらに魅力あるまちとなるよう、地域の皆さんと行政がともに協力しながら各事業の取り組みを進めています。

### 【提言1：安全・安心に暮らせるまちづくり】

#### （事業名）避難行動要支援者対策事業

避難行動要支援者対策について、名簿だけでなく地域住民も協力しながら、防災訓練等を実施する中で周知・啓発を図る。

#### （事業の取組状況）

（行政）各校区へ出向き、事業の必要性を説明するとともに、避難行動要支援者名簿の活用方法や活動事例を紹介しています。また、地域での支援体制づくりが進むよう自主防災組織の活動を支援しています。

#### （地域）各自主防災会が防災訓練を実施するなか、

避難行動の確認や防災講話等の開催を通じて防災意識の向上を図っています。  
避難行動要支援者については、関係者で情報の共有や役割の確認を行い、定期的に訪問するなどして現況確認をしています。また、津留地区では自主防災会連



絡協議会を結成したところであり、今後、地域における防災活動のあり方を検討していきます。

#### 【会議で出された意見】

- ・地域で避難行動要支援者ごとに担当を決め、定期的に訪問し近況を聞いています。緊急時にその担当者がとる行動を明確にしておく必要がある。
- ・自主防災会連絡協議会を設立したので、防災士の知識経験（マンパワー）を活かしたい。また、避難所開設時には地元から人員を派遣することにより市との連携が可能になると思われる所以、避難所の運営等について研修等を行いたい。また、地域独自の詳細なハザードマップの作成を検討している。  
➡（行政）防災士個々の能力向上及び避難所運営について地域と連携し、一緒に取り組んでいきたい。

#### （事業名）交通安全対策の推進（自転車のマナー教育）

自転車のマナー・ルールを周知するとともに、学校周辺の危険箇所の情報を共有し、地域の危険箇所の安全対策を推進する。

#### 【事業の取組状況】

（行政）小中学生を対象に「おでかけ自転車マナーアップ教室」を開催し、周知・啓発を行っています。  
自治会向けに交通安全啓発看板等貸与事業を行い自転車や車の運転手への啓発を行っています。

（地域）・自治会・PTA・青少年健全育成協議会等で見守りパトロールを実施

- ・自治会・学校・PTAが危険箇所の情報共有と改善を要望
- ・交通安全協会や地域のボランティアが主要交差点での交通安全指導・やまびこ運動を実施

#### 【会議で出された意見】

- ・通学路における線路沿いでの安全対策など、教育環境改善を目的として、地域の危険箇所を巡回した。地域の子どもたちのためにできることをみんなで話していくたい。
- ・高校生への自転車マナーの指導等について、どのような対応ができるのか検討が必要。  
➡（行政）警察と連携し「自転車マナーアップ推進モデル校」を指定し、ルール・マナーの啓発に努めるとともに、高校周辺の通行空間の整備を重点的に行うなど、ハード・ソフトの両面から取り組みを進めています。また、大分県生活環境企画課へ情報提供し、県立学校長会及び県私学協会へ伝えていただくよう依頼しました。

#### 【 提言2：地域コミュニティの活性化の促進】

#### （事業名）オールドパワーバンク

さまざまな技術・専門知識を持つ高齢者が、さらに活躍できる機会と新たな活動の場を創出する。

#### 【事業の取組状況】

（行政）市民の力を活かすために、福祉・環境・国際交流など各分野の人材情報を集めた「大分市人材バンク」及び大分東部公民館で活動している各種サークルの紹介、広報に努めるなか、その積極的な活用を推進しています。

（地域）小学校等で地域の高齢者が『昔の遊び』を紹介したり、実際に竹とんぼ等を制作しています。また地域の歴史を紹介し次世代へ語り継いでいます。今後も地域に眠るオールドパワーの掘り起こしに努めます。



#### 【会議で出された意見】

- ・現状では、地域を動かしているのはオールドパワー。ヤングパワーバンクを作り若い人にも地域活動にもっと参加してほしい。
- ・城東・原川地区 PTA 協議会（小学校5校、中学校2校）として、人集めも含め地域活動に頑張っていただきたい。
- ・地域の情報網を活用しながら、人材を発掘していく必要がある。  
➡（行政）「大分市人材バンク」での登録者を含め、東部公民館にて人材の集約をし、さまざまな人材が紹介できるようにしていただきたい。

#### （事業名）大分東部公民館の機能強化

地域コミュニティの拠点施設として引き続き機能の充実に努めてほしい。

#### 【事業の取組状況】

（行政）平成29年に大会議室棟が供用開始となるなど、利便性の向上を図っています。今後、老朽化した屋根及び体育館の天井改修に伴う屋上・外壁防水工事、照明のLED化を予定しています。

（地域）地域の拠点として東部公民館を学校、団体、住民が利用してさまざまな活動を行うとともに、サークル等のポスターを掲示し、地域へ情報を発信しています。

#### 【会議で出された意見】

- ・体育館、運動広場、広い駐車場を備えた利用しやすい木の温もりを感じる素晴らしい公民館だと思います。ただ、本館については、築後34年が経過し老朽化も進むなかで高齢者には使い勝手の悪い施設になっています。今後も公民館の4つの大きな機能「地域まちづくりの中心」、「生涯学習の中心」、「人権同和教育の啓発活動の中心」、「貸館業務」を果たしていくうえで何らかの対応が必要ではないかと感じています。

#### 【 提言3：地域で子育てがしやすい環境の整備】

提言3については、今回のフォローアップ会議では意見交換を行っておりません。

それらの事業についても東部地域が目指す将来像の実現に向けて、市民と行政が一緒にまちづくりを進めるため「地域でできること」「私たちができること」を中心に、それぞれのテーマで取り組み状況を報告し、今後の進め方や課題などについて情報共有、意見交換を行っていきます。

#### ～今後の予定～

#### 「ふれあい市長室～あなたの地域のまちづくりビジョン」

今年度は、地域でまちづくりビジョンに関連した活動を行う団体を対象に、活動報告と意見交換を行います。

開催時期：令和3年2月上旬

対象団体：NPO法人わいわい夢クラブ

大分東部地域でスポーツや文化において、さまざまな活動を展開しています。